

# 神奈川県地域づくり大学校 報告

あなたの地域の活動「ちい活」を  
応援します！

特別編

## 地域のわ通信

Vol.76



### 受講生全員が卒業しました！

2022年3月27日に地域づくり大学校の最終講が行われました。地域の方や地域ケアプラザのコーディネーターからも参加し、今期卒業する受講生の地域での活動プラン「アクションプラン」の発表を聞き合いました。



### 受講生の声(抜粋)

地域で活動する仲間ができました。/意欲の高い、地域の課題解決に関心のある受講生が多く居心地がよかったです。/多世代の方と意見交換ができる貴重な機会となりました。/たくさん肯定していただき自信につながりました。/いろいろなつながりができました。/自分の考えが及ばないような意見が聞けました。/ポジティブな方々に出会えました。

### 【概要】

- ◆第1講(9月19日(日)) オンライン \*全回13:00~16:00  
ここからはじまる地域づくり大学校  
～あなたの小さな「やれるかも」を実現するために知っておきたいこと～
- ◆第2講(10月16日(土)) 横浜市市民協働推進センター  
仲間とすすめる地域活動のつくり方  
～活動の応援者・理解者を増やすコツ～
- ◆第3講(11月14日(日)) 横浜市市民協働推進センター  
“楽しさ”が活動の原動力！  
～ひと・まち・未来のために地域活動ができることを事例から学ぶ～
- ◆第4講(1月16日(日)) オンライン  
アイデアをカタチに！  
～地域活動のこれからを描く～
- ◆第5講(3月27日(日)) 横浜市市民協働推進センター  
終わりがはじまり！  
～やりたいことを地域につなげるアクションプラン発表会～

## ◆ そもそも『地域づくり大学校』とは？



地域課題を解決する手法を区内外の事例を交え、講義、グループワークから、地域づくりを実践的に学ぶ全5回の講座です。受講生は、暮らしの中で気づいた地域の課題や魅力を、「自分ができることから地域で取り組みたいこと」として、アクションプランに描きます。

今期はアクションプランで考えた活動を着実に地域で実践できるように、各地域ケアプラザのコーディネーターからも協力を得ました。

主催は、神奈川県連合町内会自治会連絡協議会、神奈川県役所、NPO法人市民セクターよこはまの3者です。横浜市神奈川区社会福祉協議会も協力しています。

## ◆ どんな人が参加しているの？



7期は定員を超える応募があり、20名（定員）が参加しました。年代は、10代～20代が4名、30代～40代が6名、50代～60代が6名、70代が4名。

男性9名、女性11名でした。

受講生の属性は幅広く、神奈川大学の学生、現役で仕事をしながら地域活動に興味がある方、自治会町内会の活動をしているが課題を感じている方など「神奈川区をより良くしたい」思いを持ち、主体的に活動したい方が集まりました。

## ◆ 地域づくり大学校はここが面白い！

- 普段接点の少ない幅広い世代の人と交流ができる。
- 講義や対話を通して、地域での活動を形(アクションプラン)にすることができる。
- 多彩なテーマのプログラムで地域の見方を養うことができる。
- 地域ケアプラザや一緒に学ぶ仲間とつながり、活動の一步を踏み出す勇気を得られる。
- 活動に必要なスキルを学ぶことができる。

## ◆ 来年度以降、さらに期待されること

「地域づくり大学校」は令和3年度で7年目となり、これまでの卒業生は170名に達しています。今後は、新たな受講生と卒業生とがつながり、地域活動の広がりが期待されます。

また、地域ケアプラザのコーディネーターが、ここで生まれた活動を支援することで、地域に根付く活動の道筋を作ります。

